

社協だより

第191号〔平成20年5月1日発行〕

社会福祉法人



高砂市社会福祉協議会

高砂市高砂町朝日町1-2-1

福祉保健センター内

電話 079-443-3720

FAX 079-443-0505

<http://www.takasago-syakyo.or.jp/>

子どもはみんなの宝もの



地域の
おじちゃん
おばちゃん

みんなに見守られすくすくと



▲お母さんが「子育てセミナー」を受講中、別室でボランティアさんと…

主な内容

- P2・3 平成20年度の事業計画と予算が決まりました
- P6 平成20年度ボランティアセンター事業の紹介
- P9 ファミリーサポートセンターです
- P12・13 小地域福祉活動の紹介



▲三世代交流事業「ひなまつり会」にて…

5月5日～11日は「児童福祉週間」です 『つたわるよめとめをあわせてはなしたら』

(2008年「児童福祉週間」標語)



と予算が決まりました

事業方針

近年の、少子・高齢化の進展等により人口減少化社会を迎え、また福祉ニーズの多様化により国においても新たな福祉施策の展開、改正などが行われ、国、地方公共団体においては、厳しい財政状況の中で、福祉財源を確保することは、非常に困難となり一部削減等の措置がとられています。

本協議会においても、財源確保は非常に重要な問題であり、市受託事業・介護保険事業等において公共性・公益性を図りながら適正な財源確保を行うとともに、会員会費、共同募金等、一層の啓発・啓蒙により、広く住民に協力を要請し経営を充実していかなければなりません。

また、高齢者虐待等家庭内及び地域での悲惨な事件が起こらないよう、地域での関わり、見守りなどの支援体制、様々な問題を抱える市民のための相談体制の充実に取り組んでいくことが必要です。

さらに、19年度策定の「第4期高砂市地域福祉推進計画」(20年～24年度の5ヵ年計画)で明らかになった地域福祉の課題、問題等に対しては、高砂市、地域住民及び福祉関係者と協議、連絡等を密に図り、次の重点推進項目を掲げ、高砂市の地域福祉の向上に努めてまいります。

予 算

【経理区分別】

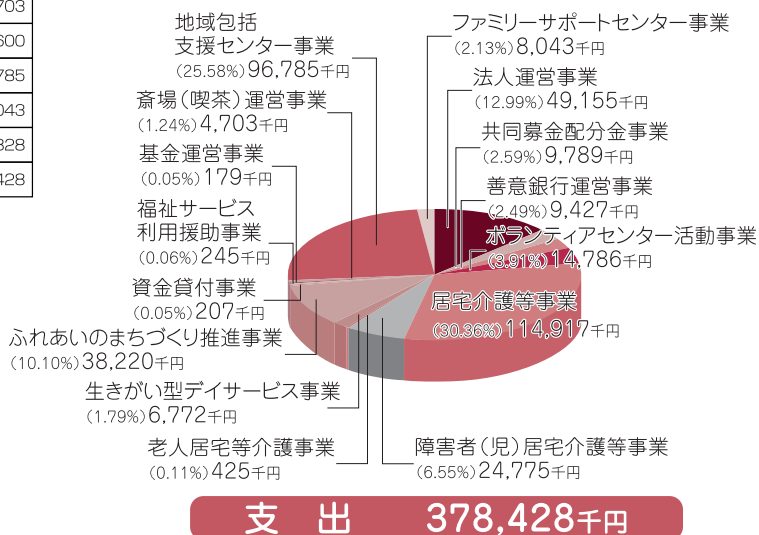
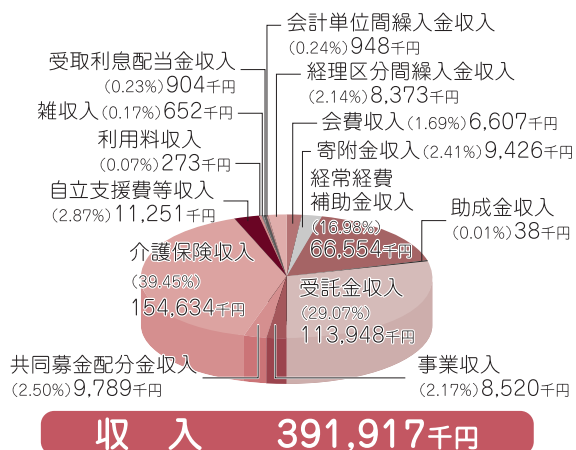
(単位:千円)

区分	経理区分名	収入	支出
一般会計	法人運営事業	43,537	49,155
	共同募金配分金事業	9,789	9,789
	善意銀行運営事業	9,427	9,427
	ボランティアセンター活動事業	13,100	14,786
	居宅介護等事業	122,882	114,917
	障害者(児)居宅介護等事業	24,768	24,775
	老人居宅等介護事業	517	425
	生きがい型デイサービス事業	6,827	6,772
	ふれあいのまちづくり推進事業	37,725	38,220
	資金貸付事業	207	207
	福祉サービス利用援助事業	245	245
	基金運営事業	1	179
	斎場(喫茶)運営事業	4,703	4,703
	小計 ①	273,728	273,600
特別会計	地域包括支援センター事業	110,007	96,785
	ファミリーサポートセンター事業	8,182	8,043
	小計 ②	118,189	104,828
法人総合(①+②)		391,917	378,428

平成20年度事業計画及び予算は、さる3月28日(金)に開催された評議員会において可決されました。今年度も引き続き、社協活動に対して、市民の皆様のご参加とご協力をお願いします。

経常活動による収支(単位:千円)

(※施設整備等による収支、財務活動による収支は除く)



平成20年度の事業計画

重点推進項目

1 社協の組織、経営基盤の強化

社協全体の事業規模が急激に拡大し、社協全体の組織経営に関する様々な懸案事項が出てきています。そこで、これら懸案事項に対処する方策(改善策)に取り組むために、委員会の統廃合の整備を行うとともに委員会機能を拡充します。

また、各部門の担当理事制を活かして、執行機関(理事会)と事務局との連携を強化します。

2 福祉サービスの質の向上と人材育成・人材確保対策

福祉サービスの質の向上につながる人材の育成・確保への対策については、事業規模拡大に伴う事務局職員の増員等による労働環境を含めた人事労務管理への適正な対応に努めます。

3 市民への情報提供の充実・共有化と市民の意識向上

広報・調査活動については、市民が求める情報を積極的に収集し、広報媒体(社協だよりやホームページ等)の内容を一層充実させて、情報提供により共有化を図ります。

4 ボランティア活動の展開と福祉教育の推進

ボランティアの環境整備、機会づくりを進め、多様化するニーズに応じたボランティア育成について一層の推進を行います。

また、次代を担う子どもたちが地域福祉を知り、市民活動に参加していくためにも、従来の小・中学校における福祉教育の推進のみならず、高等学校の福祉教育への取り組みについても積極的な支援を行います。

5 ふれあいのまちづくり事業の展開と地域のネットワークづくり

福祉委員の役割や活動に対する理解とその必要性をアピールし、地域住民の協力が一層得られるよう努めます。

また、高齢者が身近に交流できる場(「地域出前型茶話会」、「ふれあいいいきサロン」等)の提供やファミリーサポートセンター事業のPRを強化して地域での子育て相互援助活動の推進を図ります。

6 自立支援に向けた利用者本位のサービス提供と利用促進

介護保険事業である「訪問介護事業」、「居宅介護支援事業」をはじめ、障害者自立支援法に伴う「障害福祉サービス事業」、「地域生活支援事業(移動支援事業、手話奉仕員及び要約筆記奉仕員派遣事業)」等、多岐にわたる介護・福祉サービスを展開してまいります。

各事業において、利用者からの要望、自己評価、第三者評価等に基づいて業務内容の改善を図り、利用者本位のサービス提供と質の向上に努めます。

7 安全で安心して暮らせる環境づくりと地域包括ケアの実現

(ア)「ひとり暮らし高齢者食事サービス事業」の利用者拡大や「要援護者実態調査」、「地域見守り運動事業」による要援護者の早期発見や安否確認等の強化に努め、地域で安心して暮らせるまちづくりをさらに進めます。

(イ)「地域包括支援センター」の受託運営により、高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活を継続することができるよう、地域包括ケアの実現をめざします。

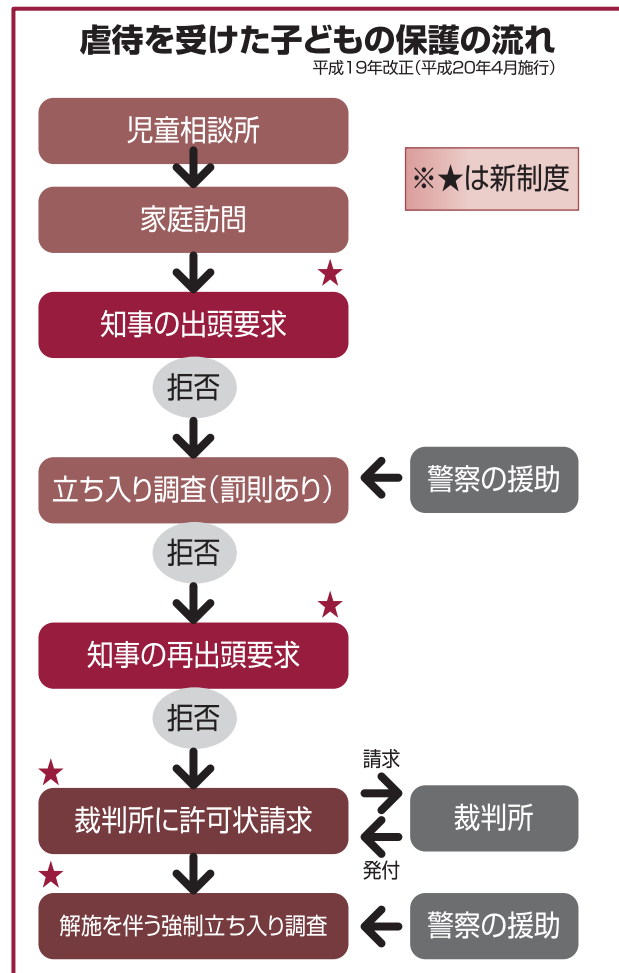
平成20年4月から、改正された「児童虐待防止法」が施行されました



「児童虐待の防止等に関する法律」は児童虐待の増加に伴い、平成12年に、①児童に対する虐待の禁止②児童虐待の予防及び早期発見③児童虐待の防止に関する国や地方公共団体の責務④児童虐待を受けた子どもの保護及び自立の支援などを判定し、施行されました。その後、平成16年に大きな改正があり、さらに児童虐待の現状にあわせて平成19年5月に再度改正されたものが、平成20年4月から施行されました。

【このような点が改正されました】

これまでは虐待を発見し児童相談所が家庭訪問をしても、親が子どもを家に閉じ込め訪問を拒否した場合、子どもの安否を確認できないことがありました。今回の改正では、**知事による出頭要求制度**が新たに設けられ、出頭を拒否すれば立ち入り調査、再出頭を行えることになりました。それでも応じない場合、裁判所の許可状を得て**強制的に家庭に立ち入れることができます**。また、児童相談所が行う一時保護や親の同意のもとでの施設入所の時も、**子どもへの面会・通信を制限**できるようになりました。親の意向に反して強制的に施設入所したケースについては、知事が親に子どもへの付きまといや施設付近の徘徊を禁じられる**「接近禁止命令制度」**も創設されました。違反すると**1年以下の懲役か100万円以上の罰金**が科せられます。また、知事が児童相談所の指導を受けるよう勧告し、それに従わない場合は、**一児保護や施設入所措置**を取れるようになりました。



児童虐待は、子どもの身体を傷つけ、すこやかな成長、発達を損なうことがあります。児童虐待に関する相談や児童虐待を発見したときは、下記の連絡先まで連絡・通告をおねがいします。

【虐待に関するご相談・お問い合わせ先】

機関名	電話番号
高砂市子育て支援センター	079-442-2242
高砂市福祉部児童福祉課	079-443-9024(直通)
兵庫県中央こども家庭センター(児童相談所)	078-923-9966
児童虐待24時間ホットライン	078-921-9119

高砂市地域包括センターだよりvol.9

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢のみなさんを、介護、福祉、健康、などのさまざまな面から総合的に支えるために設けられました。みなさんがいつまでも健やかに住みなれた地域で生活できるよう、地域包括支援センターを積極的にご利用ください。



地域包括支援センターでは、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員などが中心となって高齢のみなさんの支援を行います。3人はそれぞれ専門分野を持っていますが、専門分野の仕事だけ行うのではなく、互いに連携をとりながら「チーム」として総合的にみなさんを支えます。

自立して生活できるよう支援します

- 要支援1・2と認定された人は、介護保険の介護予防サービスを利用できます。
- 支援は介護が必要となるおそれの高い人や自立した生活をしている人などは、市が行う介護予防事業が利用できます。

みなさんの権利を守ります

- 高齢のみなさんが安心していきいきと暮らすために、みなさんの持つさまざまな権利を守ります。成年後見制度や消費者被害の対応相談窓口の紹介、虐待の早期発見につとめます。

なんでも相談ください

- 高齢のみなさんやその家族、近隣に暮らす人の介護に関する悩みや問題に対応します。介護に関する相談や心配ごと、他にも、健康や福祉、生活に関する事など、なんでもご相談ください。

さまざまな方面からみなさんを支えます

- みなさんを支える地域のケアマネジャーが円滑に仕事ができるよう支援を行っています。また、より暮らしやすい地域にするため、さまざまな機関とのネットワークづくりに力を入れます。

介護保険のサービスを利用するには、市に申請して「介護や支援が必要である」と認定されることが必要です。サービスを利用するまでの手続きの流れは以下のようになります。



1. 介護保険要介護・要支援認定の申請をします。(申請先：高砂市介護保険課)
2. 訪問調査、主治医の意見書、1次判定(コンピューター判定)、2次判定(介護認定審査会)を経て認定結果が出ます。
3. 認定結果の通知が届きます。→非該当、要支援1・2、要介護1～5
4. サービスを利用します。→非該当=介護予防事業、要支援1・2=介護予防サービス、要介護1～5=介護サービスをそれぞれ利用できます。

高砂市地域包括支援センター及び協力センターでは、随時相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

また、ホームページが新しくなりました。ぜひご覧ください。

問い合わせ先

高砂市地域包括支援センター
TEL079-443-3723

※間違い電話が増えています。

お問い合わせの際は
ご注意くださいようお願いいたします。

～平成20年度 ボランティアセンター事業の紹介～

■ボランティア活動啓発事業

ボランティアセンターでは、ボランティア活動を始めたい人の「きっかけ」になるよう入門教室や、活動中のボランティアを対象に専門性を高めることができるよう、下記事業を実施します。



▲チャレンジ!ジュニアボランティア(国際交流体験)

【一歩踏み出すきっかけに】

①熟年ボランティア入門教室	平成21年2月～3月	年1回講座開催
②話し相手ボランティア入門教室	6月～7月	年1回講座開催
③こころのサポート入門教室	平成21年1月～2月	年1回講座開催
④ボランティア入門教室	6月～平成21年2月	年4回講座開催
⑤チャレンジ!ジュニアボランティア2008	7月～平成21年3月	年3回講座開催

■その他の事業

企業、労働組合などの社会貢献活動の支援やボランティアの専門性を高めることを目的に次の事業を実施します。



▲熟年ボランティア入門教室
(花と緑のまちづくり高砂の活動体験)



▲市民活動啓発事業「米づくりに挑戦しよう」

- ①企業ボランティア啓発事業
- ②施設ボランティアコーディネート事業
- ③ボランティアステップアップ研修
- ④こころみ楽リエーション2008
- ⑤市民活動啓発事業
- ⑥災害ボランティアセンター啓発整備事業

■高砂市ボランティアセンターでは

ボランティア活動を希望する人に情報を提供し、活動先を紹介したり、ボランティアを求める人との橋渡し(コーディネート)をおこなっています。ボランティア活動に関する相談も行っていますのでお気軽にお問合せください。

開館時間 月～日曜日 8:30～17:15
(ただし祝日、年末年始、会館清掃日は除きます)
電話 442-4047(直通) FAX 443-0505

ボランティア登録状況

〈平成20年3月31日現在〉

登録グループ	34グループ(577名)
個人ボランティア	114名
性別	男性 175名
	女性 516名
	計 691名

Let'sボランティア

■技術ボランティア養成事業

点訳や手話などの専門技術を学習し、障害者の日常生活を支援するボランティアの養成をおこないます。

点訳ボランティア養成講座 〈5月28日(水)～11月12日(水)〉

点訳技術を学習し、視覚障害者の日常生活に必要な情報を点字で伝える「点訳ボランティア」を養成するとともに、視覚障害者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全20回)



▲点訳ボランティア養成事業



▲手話ボランティア養成講座

手話ボランティア養成講座 〈5月27日(火)～10月28日(火)〉

手話技術を学習し、ろうあ者の日常生活に必要な情報を伝え、ともに活動する「手話ボランティア」を養成するとともに、ろうあ者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全20回)

朗読ボランティア養成講座 〈9月10日(水)～平成21年3月18日(水)〉

朗読技術を学習し、視覚障害者の日常生活に必要な情報を声で伝える「朗読ボランティア」を養成するとともに、視覚障害者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全20回)



▲朗読ボランティア養成講座



▲要約筆記ボランティア養成講座

要約筆記ボランティア養成講座 〈9月11日(木)～11月6日(木)〉

要約筆記技術を学習し、難聴者・中途失聴者の日常生活に必要な情報を伝え、ともに活動していく「要約筆記ボランティア」を養成するとともに、難聴者・中途失聴者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全8回)

視覚障害者パソコンサポート ボランティア養成講座 〈8月20日(金)～9月10日(金)〉

視覚障害者用パソコンの操作、サポート方法を学習し、「視覚障害者パソコンサポートボランティア」を養成するとともに、視覚障害者に対する市民の理解を深めることを目的に開催。(全5回)



▲視覚障害者パソコンサポートボランティア養成講座

わくわくドキドキ工場見学



3月25日(火)
キッコーマン(株)
高砂工場で「チャレンジ!ジュニアボランティア2007わくわくドキドキ工場見学」を開催しました。

この事業は、企業ボランティア啓発事業としてキッコーマン高砂工場と協働で開催し、31名の参加がありました。

小学生が、聴覚障害者としてうゆづくりや工場見学などの交流を通して障害についての理解を深めることを目的に開催し、子どもたちは聴覚障害の方の話を一生懸命に聞き、コミュニケーションの方法や障害について理解を深めることができました。

参加者の声

・聴覚障害者は大変苦労していると思った。

・耳の不自由な人も目の不自由な人と同じでとても大変なんだということが分かった。

・みんな手話やいろいろな方法で一生懸命生活しているんだなと思ひ感心した。

・日頃一緒に過ごすことのない子ども達と交流ができてよかった。しっかりと話していることを話す今の子ども達に感心した。

熟年ボランティア入門教室



ボランティア登録されたりと、その第一歩を踏み出す方がおられました。

2月9日(土)～3月15日(土)の期間、50歳以上の熟年層を対象に「熟年ボランティア入門教室」を開催したところ、22名の参加がありました。今年は土曜日を中心に開催したこともあり、半数以上が男性で、団塊の世代や定年直後の方の参加が多くありました。「自分に何かできることはないかを探すため」、「セカンドライフや定年後の事を考えるため」という動機を持ち参加された方が多かったです。

終了後、「やりたいことがより具体的になった」、「ボランティア活動とは何か、またその分野・種類の多さに驚いた」、「ボランティアの入り口がわかった」などの感想が聞かれ、早速、グループに入会したり、ボランティア登録されたりと、その第一歩を踏み出す方がおられました。

助成により点字プリンターを購入しました。(高砂六星会)



この点字プリンターの活用により、従来の手打ち作業からパソコンによる入力作業が可能となり、飛躍的に点訳作業の効率が高まりました。

この度、登録ボランティアグループ「高砂六星会」が、財団法人車両競技公益記念財団より助成を受け、点字プリンターを購入されました。

こころみ楽リエーション

3月9日(日) 福祉保健センター中ホールで「こころみ楽リエーション2007」が開催され、93名の参加がありました。

この事業は企画実行委員が中心となり、障害者同士、ボランティア同士、また障害者とボランティアがレクリエーションを通して親交をよりいっそう深めることを目的としています。

さまざまなレクリエーションゲームが行われ、大変盛り上がり、参加者同士の親交も深まり、楽しい時間を過ごすことができました。



高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか? 各行事のご参加は、事前に申込みをお願いします。

★提供・両方会員養成講座★

子どもが好きな方、子育て経験のある方、力を貸していただけませんか? この3日間の講座を受講後、会員登録していただけます。

日	時	内 容
5/21 (水)	9:30~10:10	①ファミリーサポートセンターとは
	10:15~11:00	②子どもの心と身体の発達
	11:05~11:50	③子どもの生活と遊び
5/23 (金)	10:00~11:30	④緊急時の対策と応急処置
5/26 (月)	10:00~10:45	⑤子どもの安全と病気
	10:50~11:35	⑥提供会員として活動するために

<場 所>高砂市勤労会館 第2会議室
<定 員>30名
<託 児>定員:10名 対象:1歳6ヶ月以上の子ども

★第1回交流会★

どんな子と会えるかな?どんな方が応援してくれるのかな?なかなか会えない会員どうし、この機会に交流しましょう。

<日時>6/7(土) 10:00~11:30

<場所>福祉保健センター3階 集会室

・登録会員数(3月末現在)
依頼会員 105名
提供会員 31名
両方会員 25名
計 161名
・活動件数(7月~3月)
182件

依頼会員に
登録ご希望の方へ
6月に入会説明会を
予定しています。
お急ぎの方はお気軽に
ご相談ください。

申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 079-442-0555
FAX 079-444-3031

たくさんのご参加、ありがとうございました

◎3/10(月) ひなまつり交流会



ボランティアグループ「ハーモニー」の皆さんと一緒にリズム体操をしたり、ミュージックベルをきいたり、遊んだり、とても楽しくてあっという間に時間が過ぎていきました。



サプリーダーさん(提供・両方会員)と、手遊び・紙芝居・エプロンシアターを楽しみました。おもしろかったね♪



◎2/27(水) 提供・両方会員情報交換会



「私のときはね」、「そういう時はこうしたらいいよ」等々、援助活動についてみんなで話し合い、考えました。これからの活動に活かしていきます。

◎3/15(土) 子育てセミナー



「肩の力を抜いて子育てしましょう。育児は育自。いろいろな人との関わりが、子どもの育ちには大切です。」と講師の福田先生。身近なお話でわかりやすく、好評でした。

生きがい対応型デイサービスセンターだより

●生きがい対応型デイサービスセンターとは…

高砂市より高砂市社会福祉協議会が委託を受け、自立生活の助長、社会生活の孤立感の解消、寝たきりの予防を図り、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流をおこないます。

- おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し介護保険サービスを受けていない方が利用できます。
- 利用の登録が必要です。

5月行事予定

7日(水)日曜大工	10時～
12日(月)らくらく3B体操	10時～
13日(火)囲碁ボール	13時～
14日(水)絵手紙	10時～
16日(金)誕生会	10時～
19日(月)うたの会①	10時～
21日(水)うたの会②	10時～
22日(木)折り紙	10時～

※3日前までにお申込みください

らくらく3B体操利用者の声

・月1回楽しみにしています。イライラ・ストレスすべて忘れてゆったりとした気分になります。けいこのあった日は1日気分爽快です。(70歳代・女性)



・楽しい音楽を聞きながら体を動かして本当によかったです。(70歳代・女性)

～新規開催行事のお知らせ～

ニュースポーツ 囲碁ボール

囲碁ボールとは…

囲碁の盛んな土地、兵庫県柏原町生まれのスポーツ。ボールを碁石に見立て、ボールの停止した位置が得点の決め手となります。

毎月第2火曜日 13:00～15:00

場 所：デイサービスセンター

実 費：100円（お茶・菓子代含む）

※ボランティアの先生が教えてくださいます。みんなで楽しみながらスポーツしませんか。ぜひご参加ください。

※申込みはデイサービスセンターまで

5月季節行事

「カクテル一座」演芸ショー

5月9日(金) 10:00～11:45

場 所：デイサービスセンター

実 費：150円

内 容：南京玉すだれ・傘踊りなどを鑑賞します。体験もあります。

定 員：50名

(定員になり次第締め切らせていただきます)

※5月7日(水)までにお申込みください

～皆さんの町まで出かけていきます～

地域出前型茶話会

5月27日(火) 10:00～11:45

場 所：荒井公民館 2階研修室(和室)

実 費：150円

内 容：健康維持を目的とした健康体操や、レクリエーションを通して健康づくりと交流をはかります。

定 員：30名

(定員になり次第締め切らせていただきます)

※5月20日(火)までにお申込みください



▲三世交代交流ひなまつり会

問合せ・申込み

生きがい対応型
デイサービスセンター
高砂町東浜町1266-1
電 話：444-3030





地域福祉活動の工夫点について情報交換!

～平成19年度小地域福祉活動リーダー交流会(実践活動研修会)開催～

3月8日(土)、市内の小地域福祉活動を実践しているリーダー104名が集まり、活動に役立つレクリエーションの体験を行った後、活動をすすめるうえでの課題と工夫している点について情報交換を行い、今後の活動の参考とすることができました。

社協貸出レクリエーション器材の紹介&体験♪

簡単な手遊びや、①のっけて福っくら②ビーンボウリング③くるりんぱ④数字ならべの4種類の貸出レクリエーション器材を実際に体験しました。

①のっけて福っくら▶



②ビーンボウリング▼



地域福祉活動の工夫点について情報交換

グループに分かれ、活動をすすめるうえでの課題に対して、工夫している点や取り組んでいることについての情報交換を行いました。



話し合いで出た意見

課題その①

「活動内容がマンネリ化している…」

- ☞ ◎年に1回程度バス旅行に出かける
- ◎医師・看護師による健康についての話が好評
- ◎保育園児・幼稚園児との交流が好評

課題その②

「新しいメンバーが参加しない…」

- ☞ ◎参加している人に口コミで楽しさを広げてもらう
- ◎地域の広報誌に案内を載せてもらい、当日に町内放送をする
- ◎案内を手渡しして声かけをする

課題その③

「男性の参加者が少ない…」

- ☞ ◎退職したからといって急に地域活動はできないので、現役世代から地域活動に参加してもらう
- ◎地域の役員になってもらう
- ◎男性同士声をかけあって参加者を募る

曾 根

◆ 西之町部会 「いきいきサロン」

1月20日・2月3日は、ゲームやおしゃべりを楽しみ、3月16日は、オカリナや南京玉すだれ等の披露に拍手喝采でした。



◆ 北之町部会 「いきいきサロン」



◁ 2月17日は、元小学校校長による昔の曾根の話聞き、思い出話に花が咲きました。

米 田

◆ 米田部会 「けやきサロン」



◁ 1月27日は、漫才のビデオやゲームで盛り上がり、3月16日は、高砂西部病院院長による医療講演が好評でした。

◆ 米田新部会 「ひよこの家」

1月30日・2月27日は、お誕生会を行い、手作りのケーキを囲み、歌をうたってお祝いし、大変喜ばれました。

◆ 古新部会 「ふれあい食事会」

2月13日・3月12日は、食事をしながら、最近の話題等でにぎやかにしゃべりが弾みました。

◆ 塩市部会 「いきいきサロン」

2月17日は、億万長者ゲーム等で盛り上がり、3月16日は、藤山寛美のビデオを見てお腹の底から大笑いしました。

◆ 島部会 「いきいきサロン」

2月8日は、懐かしカルタ等のゲームを楽しんだ後、ぜんざいを味わって身も心も温まりました。

阿弥陀

◆ 阿弥陀町 「福祉部研修会」

2月8日は、養護老人ホーム等の施設見学を行い、実際の設備を見て有意義な研修となりました。

◆ 阿弥陀南部会 「ふれあいサロン」

2月3日は、DVD鑑賞やおしゃべり、3月16日は、ゲームを楽しみ、時間が経つのも忘れるほどでした。

◆ 魚橋南部会 「いこいサロン」

2月9日は、ビデオ鑑賞を楽しみ、3月8日は、ギターを弾き語りで歌をうたって盛り上がりしました。

◆ 魚橋山ノ端部会 「いきいきサロン はな」

2月18日は、節分の豆まきや福笑いで大笑い、3月17日は、グランドゴルフで体を動かして楽しみました。



◆ 米田団地部会 「いきいきサロン」



◁ 2月3日はゲーム大会、2月11日は、健康講話の後、皿回しや手品の披露で大いに盛り上がりしました。

◆ 高砂アーバン部会 「ふれあいサロン」

1月25日は抹茶と羊羹、2月22日は桃の節句のお茶会を楽しみ、ゲームや合唱で楽しい午後のひとときでした。

◆ 美保里部会 「ぎんなんの会」

2月9日は、葬会による和太鼓演奏と民謡の踊りで一足早い花見気分を味わいながら、楽しく食事をしました。

◆ 中島3丁目部会 「いきいきサロン」

2月23日は、綾小路きみまろのビデオで大笑いし、昼食を味わいながら和やかに歓談しました。



高砂

◆ 高砂町「ふれあいまつり」

2月3日は、保健師・看護師による健康チェックや、つきたての餅で作ったぜんざいが振舞われ、大盛況でした。

◆ 第1部会「小物づくりの会」



◁ 2月21日は、恒例の小物づくりを楽しみ、出来上がった作品を鑑賞しておしゃべりも弾みました。

◆ 第8部会「友達作りのための茶話会」

1月27日は、▷全員でトーンチャイムの演奏や唱歌の合唱を楽しみ、高砂警察署署員による交通安全教室も好評でした。



伊保

◆ 伊保西部部会「いきいきサロン」

2月12日は、お雛さまの小物づくりを楽しみ、3月11日は、音楽に合わせた体操やゲームで体を動かしました。

◆ 中島部会「ふれあいの集い」

3月1日は、ゲームやビデオ鑑賞、お茶菓子を囲んでのおしゃべり等和気あいあいと楽しめました。

◆ 梅井部会「梅の井サロン」

1月30日は、保育園児の歌の披露に笑顔がこぼれ、3月13日は、市保健師による健康講話やゲーム等を楽しみました。

◆ 古沼部会「タンポポ」

2月16日は、▷三世代が元気に餅つきを行い、3月4日は、ぜんざいをお腹いっぱい味わい、色紙でお雛さまを作りました。



荒井

◆ 東本町部会「カラオケ練習会 他」

1月～3月も元気にカラオケの練習に励み、2月14日は、福祉委員で新しく開設した福祉施設の見学を行いました。

◆ 千鳥部会「食事会と講演会」



◁ 3月6日は、食事会の後、高砂西部病院職員より骨粗鬆症についての話を聞き、骨密度測定も好評でした。

◆ 緑丘部会「いきいきサロン」

1月～3月も喫茶店でのおしゃべり会や書道教室に集まり、それぞれが楽しみながら一日を過ごしました。

中筋

◆ 中筋西部部会「ぬくもりの会」

2月11日・3月10日は、手作りのデザートを囲んで、誕生会のお祝いをして笑顔があふれました。

◆ 春日野町部会「施設見学及び食事会」



◁ 2月4日は、新しく開設した地域密着型の施設を見学後、食事をして楽しいひとときを過ごしました。

◆ 春日野団地部会「いきいきお茶会」

2月13日は、世代交流のお茶会を開き、サンドイッチやぜんざいを囲んでおしゃべりに花が咲きました。

【米田町】 (※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	30,000	2・3月分 福祉のために
匿名 名	20,000	2・3月分 福祉のために
匿名 名	20,000	2・3月分 福祉のために
米田小学校	22,210	福祉のために

【阿弥陀】 (※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	1,000	福祉のために

【北浜町】 (※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	5,000	福祉のために
匿名 名	1,000	福祉のために

【その他】 (※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	1,000,000	福祉のために
大阪ガス(株)“小さな灯”運動 兵庫支部	20,000	チャリティカレンダー募金として
わかば学園支援グループ ぽこあぽこ	10,000	高砂市の方々にご協力をいただいている御礼として 高砂市の福祉のために
浄土真宗本願寺派高砂組 仏教婦人会連盟	50,000	ダーナ献金の一部 福祉のために
治 夫	10,000	2・3月分 福祉のために ※郵送

古切手・テレカ・ベルマーク等 (※敬称略)

日東コーポレーション(株)
高砂市役所福祉部人権推進課
(有)金川鉄工所
郵便局(株)高砂郵便局
高砂市役所福祉部地域福祉課
安藤興業(株)
(社)高砂青年会議所
高砂商工会議所
(株)伊藤繁蔵商店
高砂健康福祉事務所
J-POWER電源開発(株)高砂火力発電所
兵庫県立松陽高校HCC部
アルカスグループ
高砂子育て生活応援ネットワーク

松岡 道男
林 由津己
立岩 由紀
イケシリ
松尾 武
匿名 名
匿名 名
匿名 名
匿名 名
匿名 名
匿名 名

はりまエスペラント会
公文式天川教室
マツバ産業(株)
伊保小学校
高砂小学校
中筋公民館グループ辻が花
エミー美容室
久保工務所

物品預託 (※敬称略)


匿名 名 紙おむつ3袋
匿名 名 卓球台
松本 直樹 シャワーチェアー
匿名 名 紙おむつパッド2袋
匿名 名 食器ダンボール1箱、タオル20枚
匿名 名 ブランド衣類、バッグ等

**あなたの“善意”が
福祉向上に役立ちます**

高砂市善意銀行では、市民のみならず方々の尊い善意の気持ちを
金銭や物品としてお預かりし、ひろく福祉のまちづくりをす
ずめています。

- ◇チャリティーバザーの収益金
- ◇香典・祝儀等のお返しにかえて
- ◇おこづかいやお年玉の一部

高砂市善意銀行 (高砂市社会福祉協議会)
〒676-0021 高砂市高砂町朝日1-2-1 高砂市福祉保健センター内
TEL.079-443-3720



「そうですか・・・。」
小笠原まで行ってなぜ？聞いてみるよ。
上生活を送っていたのだから。
をしてみたりなど、もっばら陸
るツアーに参加したり夜の星を
うと、きつと青い海でダイブ
の、きつと青い海でダイブ
のこと、きつと青い海でダイブ
ングなどを楽しんでいたのだから
帰ってきませんでした。
水泳の得意な父。
上滞在してケ父迎還
小笠原諸島から1
小笠原諸島から1
小笠原諸島から1
小笠原諸島から1

平
平
平
平



善意銀行寄附状況



～あたたかい善意をありがとうございました～

2008.2.1～3.31

【高砂町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	3,000	福祉のために
益田 修	1,000	福祉のために
玉野 俊行	4,000	2・3月分 福祉のために

善意銀行こぼれ話

～ありがとうございました～



▲兵庫県立松陽高校HCC部

【荒井町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	2,203	福祉のために
匿名 名	30,000	福祉のために
エミ 美容室	14,000	福祉のために⑤



▲J-POWER電源開発(株) 高砂火力発電所

【伊保町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
J-POWER電源開発(株) 高砂火力発電所	791,015	わくわく感謝DAY売上金を高砂市の福祉のために
伊保小学校	14,000	アルミ缶収益金として
匿名(伊保崎)	10,000	2・3月分 福祉のために ※郵送
匿名 名	1,000	福祉のために



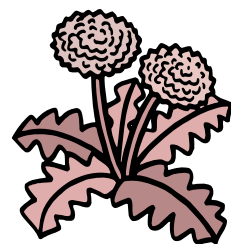
▲大阪ガス(株)“小さな灯”運動 兵庫支部

【中筋】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	2,000	福祉のために (2回分)
柴田 ナツ	5,000	福祉のために

【曾根町】(※敬称略)

氏名	金額(円)	備考
松陽学園日本画クラブ	30,000	福祉のために
兵庫県立松陽高校HCC部	2,054	スプリングフェスタ クッキーの収益金など
公文式天川教室	1,780	2・3月分電話使用預り金として
高砂市高齢者大学松陽学園OB会	3,895	松陽学園OB会善意の小箱より
匿名 名	20,000	亡母の供養として
匿名 名	5,000	ポンプの御礼として
高砂市高齢者大学松陽学園	19,168	松陽学園募金箱より
匿名 名	5,000	福祉のために



NPO法人(特定非営利活動法人)休所

デイサービスセンター
ヘルプステーション

休所

「民家を改装したアットホームな空間」で
楽しい日々を過ごしませんか?

電話 **079-421-8148**

〒675-0022 加古川市尾上町口里186番

ホームページ: <http://www.yasumidokoro.or.jp>

広報紙「たかさご社協だより」 掲載の広告を募集しています!

高砂市社会福祉協議会では、本会が発行しております
広報紙「たかさご社協だより」において、広告の募集
をおこない、発行経費の一部として活用させていただ
いております。ご協力いただける方は、下記までご連絡
をお願いします。

〔1コマ縦6cm、横8.5cm〕

(連絡先)

高砂市社会福祉協議会 総務担当

TEL.079-443-3720 FAX.079-443-0505

～認知症の人の介護でお悩みの方、
気軽にご参加ください～

認知症の人をかかえる 家族の会「いるかの会」

日 時：5月19日(月)13:30～15:30
場 所：福祉保健センター3階 会議室1
内 容：総会と懇談会

※総会の後、懇談会を行いますので、
初めての方も気軽にご参加ください。

問合せ先：高砂市社会福祉協議会
☎444-3020

電話相談 介護の悩み・不安 お電話ください
5月19日(月)13:30～15:00 ☎443-3720

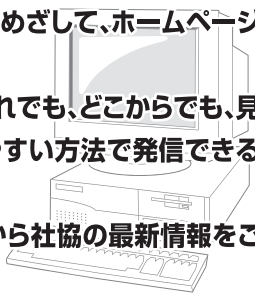


ホームページをリニューアルしました！

親しまれるホームページをめざして、ホームページ
をリニューアルしました。

新鮮な情報をいつでも、だれでも、どこからでも、見
やすく、探しやすく、分かりやすい方法で発信できる
よう見直しをしています。

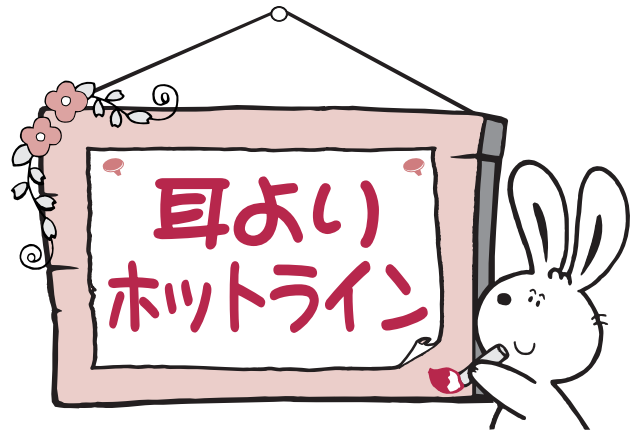
あたらしいホームページから社協の最新情報をご
覧ください。



点訳ボランティア養成講座

～点訳を学び、ボランティア活動を
はじめてみませんか～

期 間：【入門コース】
5月28日(水)～6月11日(水)
【初級コース】
6月18日(水)～11月12日(水)
各コースとも
毎週水曜日 19:00～20:30
場 所：福祉保健センター2階 視聴覚障害者室
対 象：ボランティア、点訳活動に関心のある方
15名
参加費：1,000円 ※入門コースのみの方は300円



あなたの経験、資格を社協で活かしてみませんか？ 登録型パートヘルパー募集！

資 格：ホームヘルパー2級以上
または介護福祉士
年 齢：55歳未満
勤務形態：直行直帰
登録型(希望の曜日・時間)
賃 金：1.生活援助 1,058円/時給
身体介護 1,450円/時給
(週3日以上活動の場合)
2.早朝、夜間、日祝/割増
3.経験年数・資格により昇給
有給休暇有り

その他：バイク・自動車で活動できる方
(地域により自転車可)
条 件：土・日活動可能な方週3回以上働ける方
応募方法：高砂市社会福祉協議会で所定の用紙
に記入の上提出

※まずは、お電話の上、お越しください。

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会 ホームヘルパー係
☎443-3408

高砂市民病院 外来案内・タオル作成 ボランティア募集！

日 時：月～土曜日 9:00～11:00
※ 曜日ごとに担当を決めて活動していただ
きます。
現在、月、水、土曜日に活動していただける
方を求めています。興味のある方は下記
までお問い合わせください。

申込み・問合せ先

高砂市ボランティアセンター
☎442-4047 FAX443-0505